

# あずき通信

私達は患者様の人権を大切に、命は平等の立場で安心して利用できる病院を目指します。

小豆沢病院ホームページ [www.kenbun.or.jp](http://www.kenbun.or.jp)

発行/医療法人財団健康文化会  
小豆沢（あずさわ）病院地域医療連携センター  
発行責任者 事務長：國吉 宣

東京都板橋区小豆沢1-6-8  
電話03-3968-7506（直通）  
Fax 03-3968-7507  
（財）日本医療機能評価機構認定  
（3rdG.Ver1.1）

小豆沢病院は6つの在宅療養支援診療所を有し、「あんしん在宅ネット」として24時間365日サポートする体制を取っています。

今回は、その中から新しくなった小豆沢病院附属高島平診療所と、桐ヶ丘団地診療所をご紹介します。

## 高島平診療所が新築移転しました！

以前の場所から高島平駅寄りのすぐ隣に移りました



小豆沢病院附属高島平診療所 所長の佐藤達郎です。

新しく赴任した医師からのメッセージをご紹介しますと思います。

佐藤達郎 所長



〒175-0082  
板橋区高島平 8-1-1  
TEL:03-3932-3394  
（住所・電話番号は変わっていません）

高島平診療所は、デイケアや訪問看護も持った大きな診療所ですが、看護師、事務、デイケアなどスタッフ皆が患者さんひとりひとりについて情報を共有しているという印象です。

診療所で往診をすることで、病院で診ているだけでは分からない患者さんの生活状況や趣味など環境を知ることができ、家に行かないと実際分からない事が多いと感じています。



桑名慶和 副所長



新宅将之 医師

高島平地区は高齢化が進んでいる地域だと感じています。高島平診療所は胃カメラ、エコー、レントゲンなどの検査も可能ですし、人工呼吸器や胃瘻、癌末期の患者さんの訪問診療もしています。また、予約時間になっても来られていない患者さんには状況を確認するために電話かけをして、具合が悪そうならすぐ自宅訪問するなど、看護師、コメディカル含めフットワークが軽く解決にむけて全員で取り組んでいます。貧困と不健康は表裏一体だと思います。地域にある診療所としてアンテナを高くしていきたいと思います。

## 桐ヶ丘団地診療所

手塚 真紀子看護師長

4/16より桐ヶ丘団地診療所の師長になりました手塚です。

私達の桐ヶ丘団地診療所は、桐ヶ丘中学校の近くにあり、赤羽までは徒歩15分程の場所に位置しています。

当診療所は、1960年に桐ヶ丘文化生協組合の診療所として開設以来、主に桐ヶ丘や赤羽台団地地域の方々に密着し、診療を行なってきました。

また訪問診療も旺盛に行っています。近隣の訪問看護ステーションとも連携して情報交換を行なっています。これからも「患者さんを笑顔で迎える親しみやすい診療所」を心がけスタッフ一丸となって取り組みたいと思います。

〒115-0053  
北区赤羽台 3-17  
TEL:03-3907-2029



## 病棟のご案内

回復期リハビリテーション病棟（40床）

地域包括ケア病棟（45床）

一般病棟（49床）

透析の患者様のお受け入れは  
全ての病棟で行っています。

当院では差額ベット代を  
いただいております



あずき通信キャラクター まめぞう

## 入院のご相談の流れ

まずは地域医療連携センターにご連絡下さい

（各病棟共通です）

小豆沢病院 地域医療連携センター 03-3968-7506

平日 9:00-17:00 土曜 9:00-12:00（日曜・祝日は不在となります）

地域医療連携センターに電話でご相談ください

かかりつけの医療機関からの情報のFAXをお願いします。

FAX : 03-3968-7507

入院判定会議でご入院の可否を検討後、結果をお返事いたします。

受け入れ可能な場合は、ご家族様に来院していただき面談をいたします。

（基本的に事前の家族面談が必要です。）

入院受け入れ日程を検討しご連絡いたします。



連携センター 入口

## 新人職員の紹介です！



社会福祉士  
佐藤 三史郎

小豆沢病院の地域医療連携センター配属になりました。

医療ソーシャルワーカーの佐藤三史郎と申します。

よろしくお願いいたします！

僕の名前は父が好きな小説『姿三四郎』の主人公の名前に由来しますが、僕は柔道はほとんどやったことはありません。

趣味はダンス（Popping）・サッカー・フットサルなどです。

足立区生まれ北区育ちで今年で23歳になります！

一日でも早く仕事を覚え、笑顔で一生懸命頑張りますので  
ご指導のほどよろしくお願いいたします。